

探究・校務改革
支援補助金
2025

令和6年度補正予算
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

効果報告レポート

【事業者名】

株式会社CEOキッズアカデミー

【サービス名称】

子ども起業家プログラム

【サービスの支援項目】

カテゴリ-1 探究的な学びの高度化 メインサービス

カテゴリ-2 探究的な学びの高度化 オプションサービス

2026年1月



■ 探究・校務改革支援サービスの概要

1. サービスの概要、特徴

小学生から高校生までを対象とした、日本の子供達の思考や背景に合わせてオリジナルで作ったアントレプレナーシップ教育プログラムは、自分の好きなことや身近な困りごとから、ビジネスやお金の学びを通してアントレプレナーシップの思考を身につけることにより、自主的に行動へ移す視座の高い学生を育成するために学校と連携してサポートしていきます。2018年から小・中・高校生を中心にプログラムを提供してきたCEOキッズアカデミーならではの、生徒と同年代の受講生たちが実際に取り組んできた豊富な事例をベースに作成された教材を用いて、

- ① 起業を身近なものにする起業家精神をはぐくみ
- ② 課題解決のための想像力・創造力を生み出し
- ③ 実際に行動するための伝える力を身につける

教育プログラムです。

(1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

CEO子ども起業家プログラムを導入するメリットとして、総合的な学習の時間(キャリア教育)の中でビジネスの仕組みを学ぶことで勉強することの目的意識をはっきりと持たせることができ、自発的に学ぶ意識が高まるため、探究的な学びの充実が期待できます。

類似サービスとの違いとして、アントレプレナーシップ教育研修を受けたCEOキッズアカデミー登録認定講師が、それぞれの学校のイベントや地域の特色を反映したプログラムを提供することができる事があげられます。

(2) 学習に関連する効果

自分の好きなことや身近な困りごとから、ビジネスやお金の学びを通してアントレプレナーシップの思考を身につけることにより、自主的に行動へ移す視座の高い生徒を育成し、学校と連携して授業を行うことで生徒が自分自身の未来に挑戦できるキャリア教育として学ぶことができます。

(3) サービスの活用場面

「総合的な学習(探究)の時間」内でのプログラム授業実施および、文化祭、地域のお祭りなどイベントと連携した授業実施やキャリア教育の一環としての授業実施など。

(4) 1サービスあたりの標準販売価格

月額11,275円(税抜)/1ライセンス(生徒)

※利用料には、教材費、システム使用料、初期設定が含まれます。通信費および資料印刷費は含まれません。

2. サポート内容（サービスの利用に際しての自社のサポート体制等）

小学生から高校生までを対象とした、子ども達の思考や背景に合わせたオリジナルのアントレプレナーシップ教育プログラムを活用し、各学校のニーズや特色に合わせてカスタマイズを行い、学校と連携して授業を実施していきます。

各学校異なるICT環境に合わせて、生徒自身でタブレットやパソコンを使用してリサーチを行い、情報の取捨選択やデジタルツールの利用などを通じたデジタルリテラシーの向上を含んだ授業を、アントレプレナーシップ教育の指導研修を受けた登録講師がサポートいたします。

また、授業実施前には学校ごとの教育計画や特色、要望をヒアリングするとともに、授業実施前の学校教員への事前講座を実施。アントレプレナーシップ教育の理解を深めてもらい、登録講師が実施する授業と学校との連携をスムーズに行うことができるようにサポートを行っていきます。

国の経済力を上げるためには新しいイノベーションを起こす起業家が必要であり、現行の教育システムでは養うことが難しい、答えや正解のない問いに向き合い、自主的に考え行動する力を、CEO子ども起業家プログラムを通じて身につける。

児童生徒・教職員が抱える課題

1998年の学習指導要領で創設された「総合的な学習の時間」では、生徒が教科横断的に学習活動を行い、探究型の学力を身につけることが期待されています。様々な課題が山積している今、これまでの学校教育が取り組んできた、受け身型の勉強だけでは、未来に向けた課題解決が困難と考えられているからです。

学校の教員は限られた人数、時間の中で、これまでとは全く異なる内容の教育計画を立て、生徒に提供する必要があるため、教員不足が叫ばれる現状では大きな負担となっていると考えられます。

サービスが果たす役割

CEO子ども起業家プログラムは、自分の好きな事や身近な困りごとから、ビジネスやお金の学びを通じてアントレプレナーシップの思考を身につけることにより、自主的に行動に移すことができる視座の高い生徒を育成するためのプログラムであり、総合的な学習の時間の探究学習の狙いと合致しています。

また、学校ごとにカスタマイズして導入することができるので、学校の年間計画の中での実施が可能。また、CEOキッズアカデミー登録講師が授業を実施するため、「総合的な学習の時間」に取り入れていただくことで先生方の負担を減らすことが期待できます。

サービスの活用風景・授業の流れ

- ①「総合的な学習の時間」および「ものづくり」のためのプログラムを探している学校様からのお申込み
- ②CEOキッズアカデミー講師がヒアリングを行い、授業内容をカスタマイズして授業用資料を作成。
- ③教員向け事前講座の実施

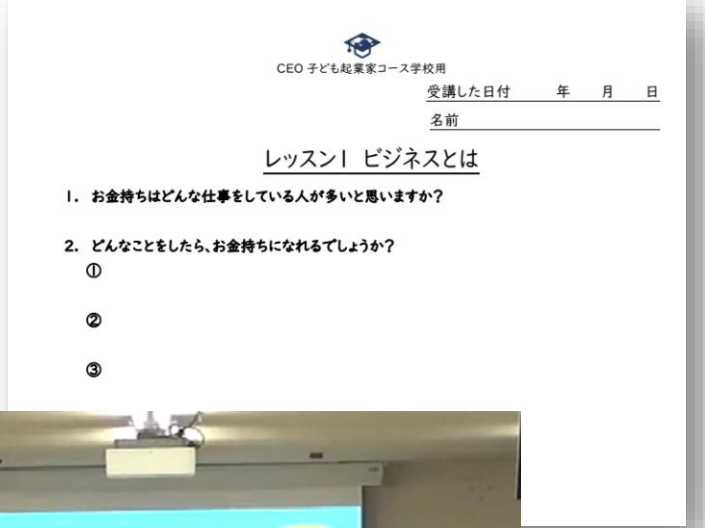
CEO子ども起業家プログラムの意義およびアントレプレナーシップ教育における教員のかかわり方などについて説明。授業および課題対応はCEOキッズアカデミー登録講師が行うため、教員の負担削減と「総合的な学習の時間」および「ものづくり」の授業の中で、学校内で対応が難しい分野をカバーできる。

- ④CEOキッズアカデミー講師による授業実施。ICTを活用した課題、授業での課題発表

導入した小学校2校では「総合的な学習の時間」（キャリア教育）内で、このプログラムを実施したことで、生徒たちと年代が近いCEOキッズアカデミー受講生の実際の事例などについて触れることで、生徒の視野を広げる良いきっかけになったという意見をいただいた。特に、今回の導入先は大都市圏とは真反対にある地域でしたが、ICTの活用によりより広く深い探究的な学びに貢献できたと感じた。

- ⑤必要に応じて、全授業終了後の学校行事や地域行事への連動をサポート

導入した小学校1校では、プログラム終了後の文化祭に生徒たちの発表の場を定めており、事前のヒアリングからCEOキッズアカデミー講師によるカスタマイズで連動することができた。



本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数	3	学校等教育機関数	4 校
---------------	----------	-----------------	------------

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	愛媛県愛南町教育委員会	愛南町立平城小学校	愛媛県	小学校	6年生	CEO子ども起業家プログラム 総合的な学習の時間
2	愛媛県愛南町教育委員会	愛南町立城辺小学校	愛媛県	小学校	6年生	CEO子ども起業家プログラム 総合的な学習の時間
3	学校法人龍昇学園	龍昇経理情報専門学校	徳島県	高等学校等	高校2、3年生	CEO子ども起業家プログラム PBL (Project Based Learning)
4	独立行政法人国立高等専門学校	阿南工業高等専門学校	徳島県	高等学校等	高校1年生	CEO子ども起業家プログラム ものづくり工学

【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

定量的効果検証

授業開始前と授業終了後に受講した生徒に対してアンケートを実施し、CEO子ども起業家プログラムを受講することによる探究学習の効果を図りました。

(2026年1月15日時点受講生106名中、授業終了時アンケート回答数91名)

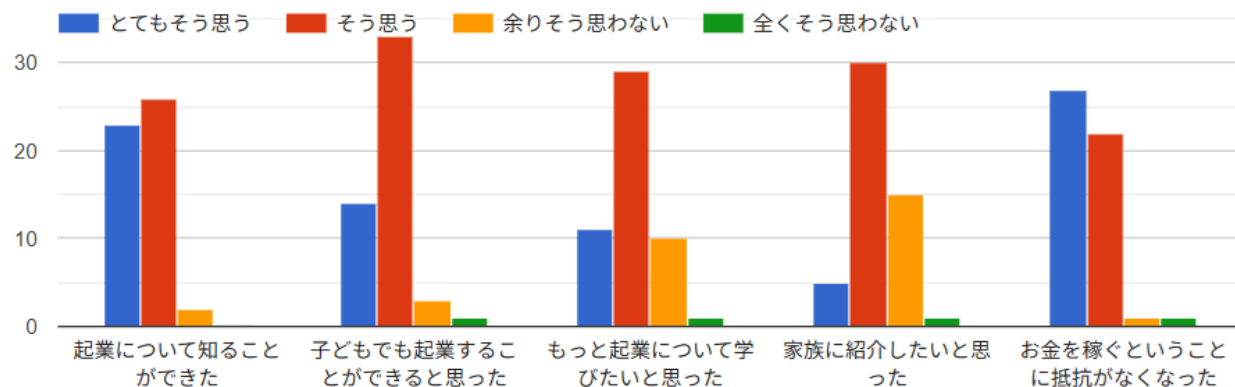
ここでは 授業終了後アンケートの集計結果から、子ども起業家プログラムの中核をなす、起業についての意識の変化とそれに伴って、主体的・能動的な学びの姿勢の変化について、数値から検証したいと思います。

授業終了後アンケートでは、全ての項目で約8割から9割の肯定的意見が見られました。

回答者の96.1%が、このプログラムを通じて起業について知ることができたと感じており、回答者の78.5%が、プログラムを受けて「もっと起業について学びたい」と感じています。これは、このプログラムが起業に対する生徒の興味・関心を高めることができたと言えるのではないのでしょうか。

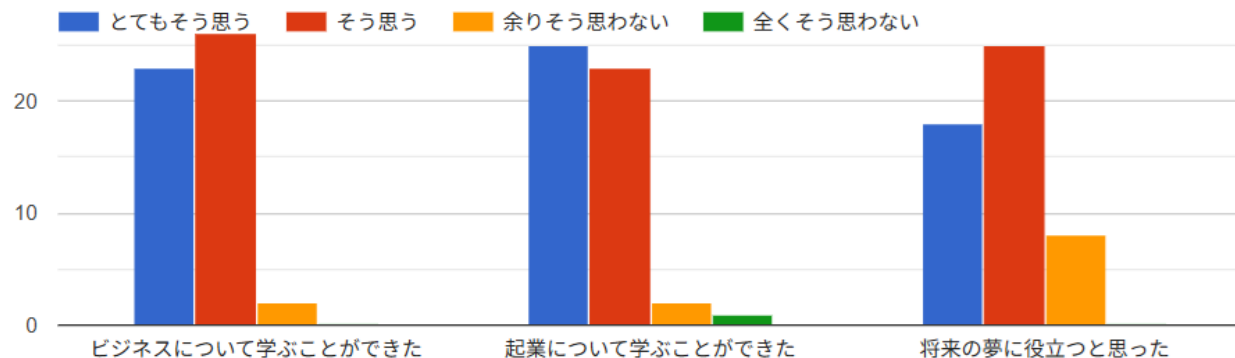
子ども起業家プログラム<CEOキッズアカデミー>について

[グラフをコピー](#)



授業の内容について

[グラフをコピー](#)



【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

定量的効果検証

また、回答者の87.9%が授業内容が将来の夢に役立つと感じています。一方で、「余りそう思わない」が11名(12%)存在します。「全くそう思わない」という回答はありませんでしたが、この生徒達に対しては、自分の将来の夢との関連性をより明確に伝える工夫や、個々の進路に合わせた応用例を示すことが有効である可能性があります。

Q3の授業を受けての感想についても、全体的に肯定的意見が9割近くに上り、協働的活動ができた、アイデアの創出ができた、将来の夢に役立つと感じた、周りの人に伝える方法を知ることができたと評価されています。

Q1. 起業について	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. あまりそう思わない	4. 全く思わない	
起業について知ることができた	44	45	2	0	回答者全員の97.8%が、このプログラムを通じて起業について知ることができたと感じています。
子どもでも起業することができると思った	32	52	6	1	肯定的意見が9割超: 回答者の92.3%が、プログラムを通じて「子どもでも起業することができる」と感じています。否定的な意見は7名(7.7%)にとどまっており、プログラムが起業に対する生徒のハードルを下げる上で高い効果を発揮していることが示唆されます。
もっと起業について学びたいと思った	24	47	19	1	学びへの高い意欲: 回答者の78%が、プログラムを受けて「もっと起業について学びたい」と感じています。これは、このプログラムが起業に対する生徒の興味・関心を高めることに成功したことを示しています。一方で約2割の生徒は追加の学習意欲を強く持っていません。これらの生徒に対しては、異なるアプローチやより深く掘り下げる機会が求められる可能性があります。
家族に紹介したいと思った	15	48	25	2	肯定的な意見が約7割: 回答者の69.2%が、このプログラムを家族に紹介したいと感じています。これは、プログラムへの満足度や有用性が一定以上高いことを示しています。一方で約3割の生徒は家族への紹介に積極的ではありません。これは、プログラムの内容や効果が家族に伝えるほど魅力的である、あるいは紹介する必然性があると感じていない生徒が少なくないことを示唆しています。
お金をたくさん稼ぐことは良いことだと思った、抵抗がなくなった	55	33	2	1	肯定的な意見が圧倒的: 回答者の96.7%が、プログラムを受けてお金を稼ぐことへの抵抗がなくなった、あるいは肯定的になったと感じています。否定的な意見は極めて少数で、生徒がお金やビジネスに対する心理的な壁を乗り越える上で、プログラムが非常に強い影響を与えたことが示唆されます。
Q2. 授業の内容について					
物を売るといビジネスに知ることができた	48	40	3	0	肯定的意見が9割超: 回答者全体の96.7%が、授業を通じてビジネスについて学ぶことができたことと肯定的に評価しています。この結果は、授業が「ビジネスに関する知識の提供」という目標に対して、非常に高い学習効果を発揮したことを示唆しています。
将来の夢に役立つと思った	41	39	11	0	肯定的意見が8割超: 回答者の87.9%が授業内容が将来の夢に役立つと感じています。一方で、「余りそう思わない」が11名(12%)存在します。「全くそう思わない」という回答はありませんでしたが、約12%の生徒に対しては、将来の夢との関連性をより明確に伝える工夫や、個々の進路に合わせた応用例を示すことが有効である可能性があります。
Q3. 授業を受けて感じたことについて、自分の気持ちに一番近いものに☑をつけてください					
周りの人と一緒に取り組むことができた	57	32	2	0	非常に高い肯定的意見: 回答者の97.8%が、周りの人と一緒に取り組むことができたことと強く感じています。
アイデアを生み出すことができた	29	44	6	0	肯定的な評価が約8割で、否定的な意見は極めて少数: 授業がアイデア創出に貢献していることは確かですが、「とてもそう思う」の割合を高めるためには、さらに実践的で深いレベルでのアイデア発想を促す工夫や指導が必要であると考えられます。
将来の夢に役立つと思った	43	36	3	0	肯定的評価が8割超強い否定はゼロ: 回答者の86.8%が、授業を通じて将来の夢に役立つと感じています。
周りの人に伝える方法を知ることができた	25	55	11	0	肯定的評価が約9割、強い否定はゼロ: 回答者の87.9%が、周りの人に伝える方法を知ることができたことと肯定的に評価しています。

■【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

定性的効果検証

授業開始前と授業終了後に受講した生徒に対してアンケートを実施し、CEO子ども起業家プログラムを受講することによる探究学習の効果を図りました。（2026年1月15日時点受講生106名中、授業終了時アンケート回答数91名）ここでは、授業後アンケートの自由回答の部分に注目して効果を検証したいと思います。

【このプログラムで一番印象に残ったことや、役に立ちそうと思ったことを教えてください。】

回答は非常に多様でしたが、主な傾向として、

- ・ただお金を稼ぐだけではなく原価や売価を程よく考える事が大切だとわかった
- ・「起業の準備や仕方」など、ビジネスの構造や準備に関する具体的な知識が印象に残った
- ・相手が何を欲しがってるかや社長の思ってることを知ることの大切さを知れた

といった、経営者側の視点や顧客のニーズを考える重要性に気づいたという回答が多く、視点の転換が起きたことが伺えます。そして、授業内で扱われた具体的な事例やワークショップが印象に強く残っていることがわかります。

また、小学生の回答では「子どもでも起業できること」への言及が最も多く、生徒たちがプログラムを通して、起業は大人だけのものという固定観念を破り、自分たちにも可能性がひらけていることに驚きと実感を覚えたことがわかります。

代表的な回答例として、

- ・相手が何を欲しがってるかや社長の思ってることを知ることの大切さを知れた。
 - ・最後のまとめ。社長の考え方が分かってやっ。締めで最高の考え方でした。
 - ・発想力
 - ・起業について知ることができた
- が挙げられました。

これらの結果から、当プログラムが単なる知識提供に留まらず、生徒の思考方法や起業に対する意識そのものを変化させる上で効果的であったと言ってよいのではないのでしょうか。

定性的効果検証

【このプログラムを受けた感想】

感想や要望は多岐にわたっていましたが、回答の主な傾向として、

- ・楽しかった
- ・面白かった
- ・勉強になった
- ・最初から最後までとても楽しく学ぶことができたので、良かった。
- ・文句なし。最高。100点!

といった、プログラム全体に対する肯定的な感想が多数を占めており、中には高い満足度を示す回答も見られました。

- ・お金の事に関して学べてすごく役にたった
- ・起業のことが分かった
- ・プログラムを受けて自分のアイデアを出すことが楽しくなった。
- ・費用と利益の関係、経営者のマインドについて知れて面白かった。
- ・お金の大切さやどんだけ稼ぐのが大変なのかを知れたので良かったです

など、プログラムの学習内容が現実の知識として役立つと感じたという気づきを得たという意見や、仕事や経済的な側面を深く考えるようになったという感想があり、プログラムの最大の効果として、起業やお金を稼ぐということに対する心理的なハードルが下がり、将来への視野が広がったことが挙げられます。

- ・実際にお店を出すシミュレーションのソフトみたいなのも、もしあるならやってみたい
- ・これからはなんでもチャレンジしたいです。
- ・難しいことを乗り越えながらジュース屋を1位になりたいです。

など、結果に対する意欲だけでなく、より実践的で発展的な体験を求める声もあり、自ら能動的な学びへとつなげる姿勢や、挑戦そのものへの前向きな姿勢が見られます。

これらの結果から、当プログラムは生徒に「楽しさ」「学び」「気づき」を提供し、探究的な学習として高い満足度を与えることができたのではないかと考えます。

■ 探究・校務改革支援サービスを活用した児童・生徒・教職員等のコメント感想等

【愛南町立平城小学校教員の感想】

このプログラムがなければ、平城小学校の6年生児童は起業について考えるきっかけはなかったと思います。この授業を導入させていただいて、率直によかったです。お金を稼ぐということにプラスのイメージを持つことができ、子どもでも起業しお金を稼ぐということを身近に感じる事ができたようです。話すこと、アイデアを出すこと、イラストを描くこと、計算すること、調理すること・・・オールマイティーでなくても社会で生きていける、お金を稼ぐことができるということに気付けたプログラムだと思いました。3学期に自分たちの思いを形にできることに意欲を持っています。将来の夢に一步近づけるきっかけがいただけただけに感謝しています。ありがとうございました。

【愛南町立平城小学校生徒の感想】

何でも自分の好きなことを仕事に生かせるんだと思った。起業についてよく知れたし、将来の夢に役立ちそうだと思います。

【愛南町立城辺小学校教員の感想】

これから「総合的な学習の時間(キャリア教育)」を進めていくうえで、視野を広げる良いきっかけになったと思います。同世代が起業しているという話は、刺激になったようでした。児童が自分のこれからを考える際の選択肢に「起業」が加わると嬉しく思います。

【阿南工業高等専門学校教員の感想】

学生にとってこれまで考える機会の少なかった内容を学ぶことができ、大変有意義な授業であったと思います。実際に継続して取り組むことができるテーマ設定により、次の授業においても学生が高い関心を持って参加してもらえらるものと期待しています。

【龍昇経理情報専門学校教員の感想】

自分たちが受けたいと思った。宿題の概念が変わりますね。毎回感じるが「これが正解というのが無い」のが良い、本校の考えと親和性が高い。

【龍昇経理情報専門学校生徒の感想】

この授業を受ける価値は十分にあったと思いました。今までにないような授業でとても興味深く、もっと学びたいと思いました。

PDF 終了後平城小アンケート1.pdf アプリで開く

	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. あまりそう思わない	4.全く思わない
周りの人と一緒に取り組むことができた	<input checked="" type="checkbox"/> 1.	<input type="checkbox"/> 2.	<input type="checkbox"/> 3.	<input type="checkbox"/> 4.
アイデアを生み出すことができた	<input checked="" type="checkbox"/> 1.	<input type="checkbox"/> 2.	<input type="checkbox"/> 3.	<input type="checkbox"/> 4.
将来の夢に役立つと思った	<input checked="" type="checkbox"/> 1.	<input type="checkbox"/> 2.	<input type="checkbox"/> 3.	<input type="checkbox"/> 4.
周りの人に伝える方法を知ることができた	<input checked="" type="checkbox"/> 1.	<input type="checkbox"/> 2.	<input type="checkbox"/> 3.	<input type="checkbox"/> 4.

Q4. このプログラムで印象に残ったことや、Q5. このプログラムを受けた感想を教えてください。教えてください。

将来のことについてとても役に立ちそうだなと思いました。

グループのみんなと協力して話あうことができたし、さかとうグループの発表も聞けたので良かったです。

『総合的な学習の時間』での「CEO子ども起業家プログラム」授業実施が初めてということもあり、すでに学校の年間教育計画が開始した状態でプログラムを導入していただいたため、学校行事や地域イベントなどとの連携が想定通りに進められませんでした。単年度ではなく複数年度での導入を検討していただけよう学校に提案していくことを検討しています。

直面した課題

令和7年度開始後のプログラム導入だったため、すでに決定している年間教育計画とのすり合わせに難航し、プログラムの中で想定していた学校行事（文化祭や地域イベントへの生徒たちの参加）との連携が想定通りに進められなかった部分があった。

村立、町立など学校の立地が都会にない場合、それによる生徒たちの生活環境（スーパーなど実際にリサーチをする対象が、生徒たちだけでは行くことができない距離にあるなど）が想定と大きく異なった。

解決するための改善策

カスタマイズ可能なプログラムだったため、対応できたが、来年度以降は単年度ではなく、複数年度での導入を検討していただけるよう、学校ごとの学年暦をもとに複数年度でプログラムのカスタマイズを行い、より学校ごとの特色を生かした学校行事（文化祭や地域イベントへの子どもたちの参加）との連携ができるよう見直しを進める。

授業担当講師が近隣から派遣されていたため、学校と密接にヒアリングをしてカスタマイズに反映させるように対応した。今回の経験を活かして、授業担当講師の意見を取り入れ、より多様な学校環境に対応できるようにしていきたい。

■会社概要

社名	株式会社CEOキッズアカデミー
代表	遠藤千恵子
設立年月	2018年6月
本社	神奈川県藤沢市鵜沼石上1丁目7番8号ビックライズビル5F
資本金等	10,750,000円
売上高等	37,853,670円
従業員数	2名
事業内容	教育、セミナー、オンラインスクール 執筆、教育移住コンサルティング、ハイM&A 教育プログラムの開発・販売、オンラインサロン運営、 デジタル事務人材育成

■お問い合わせ窓口

担当:遠藤千恵子

電話:0466-96-0353

Mail:info@chiekoegged.com